

健康教育全体計画

令和5年度

大野町立中小学校

学校課題
<ul style="list-style-type: none"> ・運動に親しみ、体力の向上を図る子を育てる。 ・健康で安全な生活をしようとする子を育てる。 ・環境衛生に関する高い意識をもち、実践できる子を育てる。

学校の教育目標
<p>心豊かにたくましく生きぬく子 考える子 やさしい子 元気な子</p>

町教育委員会の方針と重点
<p>運動に親しみ、進んで健康で安全な生活を営む態度の育成</p> <p>◎児童生徒の健康と命を守りきるために、学校・家庭・地域社会・関係諸機関及び学校相互の連携や情報交換を密にし、地域や学校の実態に応じた実効性のある対策を徹底し、健康被害、虐待事案や事件事故及び自然災害等による被害の未然防止（命を守る 訓練等）に万全を期す。</p> <p>○体力・運動能力、生活習慣（早寝・早起き・朝ご飯・メディアコントロール等）や心身の健康状態、安全に対する意識・行動を的確に把握し、各学年・校種間の関連を図った指導を充実する。</p> <p>○健康で安全に生き抜く力が育つよう、各教科等の特質及び相互の関連を踏まえつつ、それぞれの目標やねらいの表現を目指した指導方法や指導体制を工夫改善するとともに、運動の日常化や個に応じた指導の充実を図る。</p>

健康教育の目標
<p>一人一人が健康な体の大切さに気づき、進んで健康で安全な生活をしようとする子の育成</p>

健康教育の重点
<p>◎「気持ちのよい教室調べ」の活用による環境保持 ・発達段階に即した体力づくりの充実</p> <p>・健康安全に関する予防指導の充実 ・安全管理の確立と事件事故及び自然災害等による被害の未然防止</p>

教育の側面	健康教育推進の観点	管理の側面
<ul style="list-style-type: none"> ・保健学習（教科）、保健指導（学級活動の充実） ・発達段階を踏まえた感染症・性・薬物乱用防止に関する指導 ・児童の委員会活動による歯みがき、手洗うがい・換気・ハンカチの携帯・つめ切りの習慣化 ・正しい姿勢指導・目の体操 ・生命尊重、規則遵守の価値把握と実践力の育成（道徳） ・教科の学習における用具の正しい扱い方、実験の進め方の配慮 ・救急救命法、AEDの体験的学習（6年） ・応急処置の仕方・アルミ缶炊飯（5年） ・年3回の「命を守る訓練」の実施と、KYTやさわやかタイムで安全に避難するための実践的指導 ・交通安全教室、連れ去り防止教室 	<p>保健</p> <p>自分の健康に関心を持ち、健康課題を解決しようと努める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の心身の健康状況の把握（健康観察、発育測定、各種検診、健康相談、アレルギー実態把握など） ・嘔吐物処理、食物アレルギー、エビベン使用等についての研修 ・カウンセリング等の職員研修
<ul style="list-style-type: none"> ・健康を考えた食生活と計画的な食事作り（家庭科） ・栄養、安全、衛生、マナーに関する給食指導の推進 ・栄養教諭による栄養指導 	<p>安全</p> <p>自他の生命を尊重し、日常生活を安全に気をつけて生活する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・安全点検による危険箇所点検（月2回実施） ・遊具の定期的な点検 ・救急救命法、AEDの講習（PTA・職員） ・薬品の取り扱い 規程と保管 ・避難経路、避難場所の確認 ・校内救急体制の徹底及び医療機関や関係機関との適切な対応
<ul style="list-style-type: none"> ・教科体育やさわやかタイム等を通じた体力の向上 ・明確な目標の設定及び指導と自己評価の工夫改善 ・外遊びの奨励と安全な遊具の使い方の指導 ・体力テストの記録の活用 	<p>食</p> <p>栄養に関する知識を身につけ、望ましい食生活を実践しようと努める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗い、消毒、服装、後かたづけの確認 ・「給食チェック表」による点検活動 ・異物混入等の検査実施と対応 ・給食室及び給膳室の点検（年1回実施）と日常的衛生点検
<ul style="list-style-type: none"> ・「気持ちのよい教室調べ」による学習環境の保持 ・環境への意識の高まりと家庭・地域への意識の広がり（総合的な学習の時間など） ・児童学校保健安全委員会の実施 ・机、イスの適合と学習環境への配慮 	<p>運動</p> <p>進んで運動に取り組み、体力や運動能力を高めようとする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・体力や運動能力の状況把握（体力テスト、運動会、さわやかタイム） ・健康観察、準備体操、整理体操の徹底 ・体育施設や器具の点検（安全点検を兼ねる、月1回）
	<p>環境衛生</p> <p>身の回りの環境に目を向け、環境保持や環境問題の解決に、積極的に取り組もうとする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・環境衛生活動の実施（日常：水質検査、教室環境の点検、便所、手洗い場、配膳室の点検）（定期：教室の空気・騒音・照度の測定）（期間：熱中症指数） ・机、イスの高さ調整

学校保健安全委員会
<ul style="list-style-type: none"> ・意見交流による意識化 ・計画 1回目（諸検査の結果と対策） 2回目（薬物乱用防止教室） 3回目（反省と次年度の課題） ・児童学校保健安全委員会の実施（3学期） ・学校薬剤師との連携

校内保健安全指導部会等
<p>養護教諭と保健主事の連携を密にし、即時対応を心がける。</p>

地域の関係機関等との連携
<ul style="list-style-type: none"> ・PTA子育て委員会の活動（生活リズム点検） ・保健だより、学校だよりを通じた啓発と意識化

食育推進委員会
<ul style="list-style-type: none"> ・食育に関わる実態把握と実態に基づいた実践推進

学校安全対策委員会
<ul style="list-style-type: none"> ・児童の安全を第一に考えた対応をとる。 ・関連諸機関と連携を密にし、情報を得る。

食物アレルギー対応委員会
<ul style="list-style-type: none"> ・児童の食物アレルギーに関わる実態把握を行う。 ・全職員による共通理解を図る。